



CLOVER



大阪府教育センター附属高等学校 校長通信 No.12 令和7年3月発行

令和6年度学年末の終業式が終わりました。

終業式の中でもお話しましたが、みなさんはどんなことに**チャレンジ**してみたでしょうか。私自身も無事に1年間校長通信を書き続けることができました。「いつも楽しみにしています」「私の本棚↓で紹介されていた本を読んできました」など、お声をかけてくださる方もいて、心の支えとなっていました。ありがとうございます。その中でも、「校長通信は1ヶ月に1回しか出さないんですか？（もっと読みたいのに…）」と仰ってくださった方、**最高の誉め言葉**です。

最近読んだ本の中に『心理的安全性のつくりかた』というのがあります。「心理的安全性」って、あんまり聞き慣れない言葉だと思うのですが、簡単に説明すると、チームの中で、率直な意見、素朴な質問、違和感の指摘などが、いつでも誰もが気兼ねなく言えることです。みなさんはこの定義を読んでどう思いましたか。「そんな当たり前やん」あるいは「自分の意見言うのって難しいな」などなど、人それぞれ思うところがあると思います。

私は「**明日行くのが楽しい学校**」をつくりたいと思って、みなさんにいろいろとお話をしてきました。一人ひとりが尊重され、自分の居場所がある、「心理的安全性」が確保された学校を、これからもみなさんと一緒につくっていきたいと思います。1年間読んでくれて、ありがとうございました。

～私の本棚～紹介です。

1月号に続き、自分が高校生のときのことを少しお話ししたいと思います。文庫本を読むようになったのは、ミステリーからなんですが、その後、「**名作**」と呼ばれるものは、高校生のうちに読んでおこう！と思って、川端康成や夏目漱石、海外ものはヘミングウェイなど、とりあえず思いつくまま読むようになりました。その中でも、ずっと心に残っている本をもう一度読んでみました。



～ 私の本棚 ～

本と向き合った時間・記録はあなただけの大切な財産です。

1冊1冊との出逢いを大切にしましょう。

冊数	出逢った日	本のタイトル	著者
12	2/25	潮騒	三島由紀夫
		感じたこと・考えたこと・覚えていたいこと	
		青春小説であり、純愛物語 美しい景色が想像できる美しい日本語	